

広報おだわら

発行所
小田原市役所
小田原市幸1の138
編集兼発行人
浦 貴 松
文進堂印刷所
全世帯配布

人口123,086人
男 60,443人
女 62,643人
世帯 25,543
9月1日現在

第三水源地の工事進む 明年六月ごろに一部送水

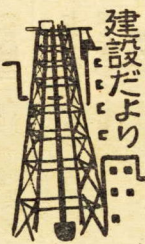
上水道第二期拡張工事

上水道第二期拡張工事の一つとして、この一月から成田一、〇七八番地先ではじめられた第三水源地の建設工事は、その後順調に進捗し、すでに三力所の接合井や取水井の沈下工事を終了し、目下取水井ポンプ所の基礎くい打ち工事や伏流水を集める有孔ユーム管理施設の掘きく工事を進めております。

また第三水源地从ら県道小田原松田線まで、延長三・五〇キロにわたる送水管の敷設工事が急ピッチで進められており、明年六月ごろには、一日の取水能力約二万八千立方メートルの第三水源地在ら完成し、一部送水ができる見込みです。

この上水道第二期拡張工事は、給水人口十三万九千人(現在五万九千人)、給水量一日四万立方メートル(現在二万一千八百立方メートル)を目標として、昨年度から工期六カ年(当初五カ年)、総工費約四億七千万円で着手されたものです。

そして経費の節減をはかるため、訪の原台地に容量三百立方メートルの水池を二池設けることになり、このほか第二期拡張工事の計画変更が行なわれております。



建設だより

校舎新築
鉄筋コンクリート造り三階建
延面積七六八・六四平方メートル
附帯工事 給排水工事
工事請負費
一千二百二十五万五千円
完成予定 十二月二十五日
なお、このほか土留石垣工事が二十九万九千五百円でそれぞれ請負われております。

尊徳先生の生家を復元 栢山の誕生地に

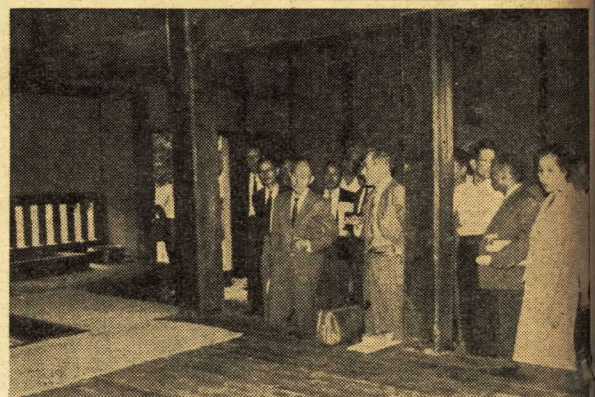
久しく待望されていた二宮尊徳三・三三三で工事は二六の渡辺徳太郎氏が、西栢山の奥津新右衛門氏の屋敷であったものを買い取って住居とし、当主善太郎氏に譲渡したものです。

文化財としても価値が高いので、近々神奈川県重要文化財の指定を受ける予定になっております。

なお当日は、尊徳祭の行事として、午前九時善楽寺における墓前祭をはじめ午後一時からは演芸、人形劇、児童の遊戯などが、又夜は映画会が行なわれてにぎわい裏り受け、尊徳先生誕生地の元とした。



写真上 復元された生家 下 その内部



共同募金はじまる 目標額は二六〇万円

10月1日から

毎年行なわれている共同募金は市でも共同募金会が中心となり、こども年未たすけあい募金とこれに各地区民生委員協議会、自治会、婦人会及び各小学校等が協力されるよう、その地区内の不幸な日までの三月間、全国一斉に実施して、十月には共同募金が、十二人々に配分されることになってい月には年未たすけあい募金がそれです。

拠出制 国民年金の届け出

10月1日から受付

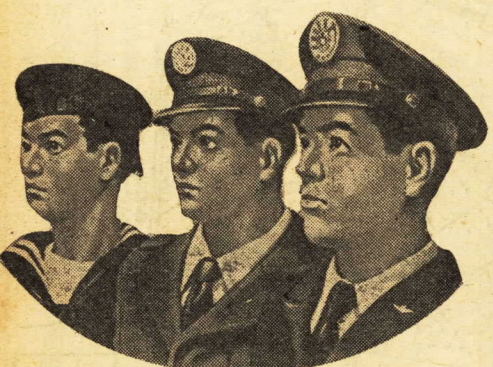
10月1日から拠出制国民年金の届け出事務が、全国一斉に開始されます。

満20歳以上50歳未満の日本国民は、厚生年金、国家公務員共済組合その他各種の年金制度によって、保障されていない限り、被保険者として届け出なければなりません。

届け出は極めて簡単で、市役所厚生課又は所管の各支所に備え付けてある届け出用紙に住所、氏名、生年月日、性別等を書き込むだけです。

なお、任意加入の満50歳から55歳未満の方は明年3月31日までに届け出なければ、以後この年金に加入できなくなります。

陸・海・空 自衛官募集



受付 年齢 試験
10月10日まで 18歳~ 10月27日
市役所庶務課へ 25歳未満 試験当日でも受付

電気の安全な使い方

東京電力小田原営業所では電気の安全使用について、次のような注意事項をあげ、市民の皆さんが火災防止につとめられるよう望んでおります。

①電灯のコードやふたまたソケットから、一時にたくさん電線をまとめておくと、コードやソケットが過熱して、火災の原因になることがあります。

ふたまたソケットでは、最高六百ワットまでしか使えませんが、二つのコードを柱、壁などに

止めて、その先にソケットや受口等を取り付けてはいけません。コードを止めた部分に傷がついて大きな電流が流れて過熱すると危険です。

建築後でも簡単にコンセント等を取りつける方法もあります。

なお、このほか電気の安全な使い方その他電気に関するご相談は、小田原営業所の(仮営業所)の四六七八電話(三二五五)の受付係で取り扱っておりますので、ご連絡なく申し出て下さい。

10月の納税

市民税 第3期分
県民税

納期限10月31日
税金はぜひ納期限内にお納め下さい

新市建設審議会 委員決まる

審議会委員

市では、このほど新市建設審議会委員に次の方々を委嘱しました。

九月二日には第一回の審議会が開かれ、会長には山橋市議会議長、副会長には原助氏がそれぞれ選ばれました。その後十九日には第二回の審議会が開催され、市から提出された基礎調査事項につき審議が行なわれました。

市議員
原元助 曾我尚夫 石井重治
櫻井得三 片岡栄太郎
田辺一雄 藤原嘉市
市農業委員会委員
中井一郎

市内公共の団体等の役員
山口武利 内田盛太郎 宮坂寛次郎 柴崎留太郎
◇学識経験者
酒井忠治郎 飯沼重男

緑陰
図書館

図鑑類に利用が集中

児童文化館夏休み行事から

児童文化館では、夏休み中に小ありました。ことに日頃、児童文化館を利用する機会にめぐまれない周辺地区の児童を招き、図鑑類の閲覧を奨励しました。この行事の参加者は児童文化館から見ると、一日平均約六四〇人のほかに、また団体では一日平均二ない三団体の利用が、これら熱心な児童は、あらかじ



(神社の境内で読書にふける児童)

激増するひき逃げ事故

犯人検挙にみなさんの協力

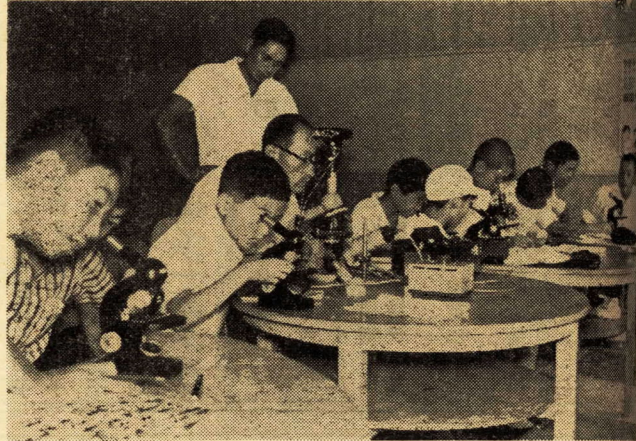
自動車事故のうち、最も悪質で人道上絶対に許すことができないひき逃げ事故は、県下で一日平均三件から四件発生し、昨年にくらべるとは約三三パーセントも増加しています。

小田原警察管内についてみると、本年一月から八月までに四十二件発生しております。うち死亡一人、重傷九人、軽傷十二人、建物その他物件をこわして逃げたもの十九件で、特に八月は一月にこれらの事故が十一件も発生し、激増の一途をたどっています。

め用いた図書のうち、絵本、漫画等の読み物よりも、むしろ自然史、植物、昆虫等各種の図鑑を利用する者が多かつたことは、昨年度まで目立たんかった傾向で、今後の運営に大きな方向づけをしなくてはなりません。

また、児童文化館の運営にあたり、参加児童一〇人に一人の割合で、三九人の地元子供会指導者などが協力されましたが、これにより地元関係者の校外生活指導に対する熱意のほどが十分うかがわれました。

また、児童文化館の運営にあたり、参加児童一〇人に一人の割合で、三九人の地元子供会指導者などが協力されましたが、これにより地元関係者の校外生活指導に対する熱意のほどが十分うかがわれました。



戦没者の合同慰霊祭

新に八柱を合祭 10月13日執行

市主催による昭和三十五年小田原市出身戦没者の合同慰霊祭は、明治以降の戦没者と戦争犠牲者をあわせて、十月十三日(土)に、小田原市立中央公園の慰霊塔前で、式により行なわれます。

市主催による昭和三十五年小田原市出身戦没者の合同慰霊祭は、明治以降の戦没者と戦争犠牲者をあわせて、十月十三日(土)に、小田原市立中央公園の慰霊塔前で、式により行なわれます。

市主催による昭和三十五年小田原市出身戦没者の合同慰霊祭は、明治以降の戦没者と戦争犠牲者をあわせて、十月十三日(土)に、小田原市立中央公園の慰霊塔前で、式により行なわれます。

市主催による昭和三十五年小田原市出身戦没者の合同慰霊祭は、明治以降の戦没者と戦争犠牲者をあわせて、十月十三日(土)に、小田原市立中央公園の慰霊塔前で、式により行なわれます。

市主催による昭和三十五年小田原市出身戦没者の合同慰霊祭は、明治以降の戦没者と戦争犠牲者をあわせて、十月十三日(土)に、小田原市立中央公園の慰霊塔前で、式により行なわれます。

市主催による昭和三十五年小田原市出身戦没者の合同慰霊祭は、明治以降の戦没者と戦争犠牲者をあわせて、十月十三日(土)に、小田原市立中央公園の慰霊塔前で、式により行なわれます。

多い科学的作品

女生徒の力作も目立つ 創意工夫展と科学展

市主催の「創意工夫展」と教育委員会の「科学展」が、さる九月十五日から十九日までの五日間、市内小学校で開かれ、多くの児童が力作を出品しました。

市主催の「創意工夫展」と教育委員会の「科学展」が、さる九月十五日から十九日までの五日間、市内小学校で開かれ、多くの児童が力作を出品しました。

市主催の「創意工夫展」と教育委員会の「科学展」が、さる九月十五日から十九日までの五日間、市内小学校で開かれ、多くの児童が力作を出品しました。

市主催の「創意工夫展」と教育委員会の「科学展」が、さる九月十五日から十九日までの五日間、市内小学校で開かれ、多くの児童が力作を出品しました。

市主催の「創意工夫展」と教育委員会の「科学展」が、さる九月十五日から十九日までの五日間、市内小学校で開かれ、多くの児童が力作を出品しました。

市主催の「創意工夫展」と教育委員会の「科学展」が、さる九月十五日から十九日までの五日間、市内小学校で開かれ、多くの児童が力作を出品しました。

市主催の「創意工夫展」と教育委員会の「科学展」が、さる九月十五日から十九日までの五日間、市内小学校で開かれ、多くの児童が力作を出品しました。

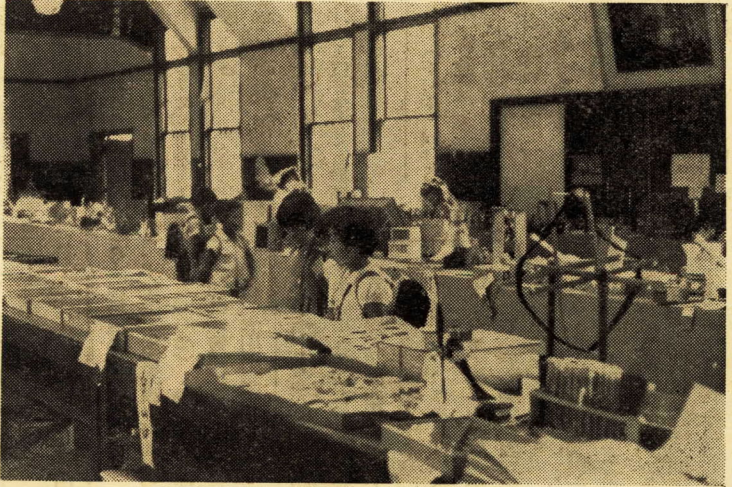
市主催の「創意工夫展」と教育委員会の「科学展」が、さる九月十五日から十九日までの五日間、市内小学校で開かれ、多くの児童が力作を出品しました。

千代地区から 三人の健康優良児

小泉さんが県コンクールで入賞

市内小、中学校の昭和三十五年健康優良児を決める審査会は、角座から審査が行なわれ、結果、次の十二名が入賞しました。特にこの審査会では、千代地区から三名の一人入賞者が出たことが注目されました。

- 一位 男 星野繁(本町小)
- 二位 男 小泉清子(千代小)
- 三位 男 堀内徹(新玉小)
- 四位 男 村山厚子(新玉小)
- 五位 男 北野守(国府津小)
- 六位 男 遠井みづ子(富水小)
- 七位 男 二見常一(千代中)
- 八位 男 市川綾子(千代中)
- 九位 男 安池匡司(城山中)
- 十位 男 洞口いし子(片浦中)
- 十一位 男 本保正(城南中)
- 十二位 男 鈴木春代(城南中)



(熱心に作品を見る児童たち)

秋の交通安全運動

10月21日から全国一斉に

現在県下では、一日が、きたる十月二十一日から三十一日まで全国一斉に実施されます。この運動は、わたくしたちが交通安全ということに、もっと理解と関心をもち、正しい安全な交通秩序を打ち立てるために行なわれるものです。

日歩三銭を二銭五厘に

中小企業小口融資の貸付利息

市では、従来市内中小企業の育成に力を入れて、日歩三銭であった貸付利息を二銭五厘に引き下げました。市内の中小企業者で融資の希望者が、市役所商工観光課に相談して、九月十五日の上利用ください。

「読書ノート」の作品を募集

締め切りは十月三十一日

自分の読んだ本の感想を記録しておくことは大切なことです。それはまた、読書を通じて知識を身につけるための出発点であり、成長過程の児童に「読書の選択」を自主的に行なわせるのにも大いに役立ちます。

- 募集要領
- 募集資格 市内小、中学校在学中の者に限ります。
- 募集作品はすべてお返ししません。
- 締め切り 昭和三十五年十月三十一日
- 発表 昭和三十五年十一月中旬、入選者は個人に通知します。
- 送付先 幸一ノ九〇ノ三 小田原市立児童文化館(電話二二二番、五一六九番)です。
- ※なお、審査には児童文化館専門委員、児童文化館長、教育委員会指導主事の方々があたり、優秀賞、佳作賞、参加賞などが与えられます。

